

## 令和7年度第2回吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館運営協議会 議事要旨

### 開催概要

- ◇日時 令和8年2月10日(火)午後7時から午後8時30分まで
- ◇場所 子育て青少年拠点夢つながり未来館 4階多目的会議室
- ◇出席者 神戸委員・谷村委員・田尻委員・杉山委員・重見委員・片淵委員・佐藤委員・福田委員・福岡委員・豊田委員・本田委員・水上委員・市場(千嘉子)委員・古田委員・佐野委員(15人)
- ◇傍聴者 なし

### 議題

- 1 令和8年度夢つながり未来館事業について…資料1
- 2 各委員会からの報告及び意見交換について…資料2～4
- 3 その他

### 資料

- 1 令和8年度(2026年度)夢つながり未来館事業について(案)
- 2 令和7年度青少年委員会事業報告
- 3 令和7年度子育てフロア委員会事業報告
- 4 令和7年度山田駅前図書館フロア委員会事業報告

### 議事要旨

#### 1 令和8年度夢つながり未来館事業について…資料1

事務局から、資料を基に令和8年度夢つながり未来館事業(案)について説明を行った。委員から出された意見・質問の概要は以下のとおり。

#### ◇吹田市子ども・若者支援地域協議会について(質問) …資料1

委員 子ども・若者育成支援推進法に基づく、吹田市子ども・若者支援地域協議会についてご説明ください。

委員 平成22年4月に施行された子ども・若者育成支援推進法では、社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者に対して、様々なネットワークを形成し、それぞれの専門性を活かして発達段階に応じた支援を行うことが求められています。当時、教育、福祉、医療、雇用など、各機関が個別で支援することが多かったのですが、不

登校やひきこもりなど課題が複雑化する中で、支援機関が連携してきめ細やかかつ総合的な支援を求められたことが背景にあります。本市では同法に基づき、平成 29 年3月に吹田市子ども・若者支援地域協議会を設置し、同時に吹田市子ども・若者総合相談センターを開設しました。

◇吹田市子ども・若者支援地域協議会における各種会議について(質問) …資料1

委員 代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議について教えてください。

事務局 代表者会議は、今年度6月に1回開催しました。構成機関の代表者にお集まりいただき、昨年度の報告と今年度の計画を議題としました。

実務者会議は、今年度5回の開催を予定しています。構成機関の実務担当者間で、子供・若者支援についての研修や情報交換、情報共有、グループワークなどに取り組んでいます。今年度は高校生年代をテーマとした研修を実施しました。

個別ケース検討会議は、ケースに応じて関係機関と個別に行っており、電話等でのケース協議を含め、ケースに応じて情報共有の場として活用しています。

◇相談事業における専門性について(質問) …資料1

委員 青少年活動サポートプラザの相談事業における専門性についてどのように捉えていますか。

委員 相談員は元教員や、社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士などの資格を持っています。しかしながら専門性にとらわれず、どのような相談でも断らずに受け入れ、相談を行う中で、より専門性の高い機関が適切と判断した場合は当該機関へ丁寧に繋いでいます。相談に来られる方は、「どこに相談したらよいのか」といった不安を抱えているため、お断りせず、不安を抱かせず、資格や専門性を活用しながら支援に繋げていくことをポリシーとして相談に応じています。

◇出張親子教室について(質問) …資料1

委員 出張親子教室は新規で行うものでしょうか。

委員 新規ではなく、これまでも実施しています。のびのび子育てプラザに来館しにくい地域を中心に、市の施設を利用して出張型で開催しています。

◇電子図書の充実について(質問) ……資料1

委員 アクセス数等の統計は取っていますか。

事務局 年度統計として「吹田市の図書館活動」を公表しています。令和6年度の貸出回数は93,935回で、令和5年度の143,075回から減少しています。令和6年度のコンテンツ数(電子書籍数)については、27,277点となっています。

◇図書館事業について(意見) ……資料1

委員 読書から離れている方が多く、本を手取る機会が少なくなっていると感じています。本を手取るきっかけになるようなイベントを検討いただきたいです。

◇各施設のボランティアについて(質問) ……資料1

委員 ボランティアの課題や今後の募集予定について教えてください。

委員 図書館では、市内全図書館に共通するものとして、本の読み聞かせやお話し会でお話いただくボランティア、障がいのある方に対する対面朗読、音訳図書及び点訳図書を作成するボランティア、図書館のイベントを補助いただく図書館フレンズなどがあります。

また、山田駅前図書館独自のボランティア活動として、吹田市子ども・若者総合相談センターの利用者である青少年の方を対象に、図書の配架を行っていただいています。アルバイトはハードルが高く、人前に入るのも緊張される方が、人目に晒される中で正しい本棚に図書を戻すことはとても難しい作業となります。未来館の開館当初から継続しているボランティアであり、複合施設である当館ならではの取組として大切にしています。

委員 のびのび子育てプラザでは、会員組織であるファミリー・サポート・センターにおいて、援助会員と比較し依頼会員が圧倒的に多くなっています。開始当初から活動いただいている援助会員の高齢化に伴う退会や、リタイア後も仕事を継続される方の増加により、援助会員の比率が低下しており、活動について周知に努めています。また、傾聴ボランティアの方に、のびのび子育てプラザの利用者である親子の話を聞いていただくボランティア活動を実施しています。

委員 青少年活動サポートプラザでは、ロビーワーカーが活動しています。ロビーワーカーの募集要件は高校生を除く18歳以上の方で、多くは社会人の方が活動しています。交流ロビーを利用する青少年と一緒に遊ぶ、宿題を見るといった活動を行っています。

また、ひきこもりや不登校の方が一歩踏み出すための居場所を青少年相談事業で実施しており、当該居場所のボランティアについても募集しています。しかしながら募集要件を「高校生を除く18歳以上の方で、心理、福祉又は教育のいずれかを専攻している学生」と設定しているため、コロナ禍を経て登録へ至っておらず課題となっています。

一歩を踏み出すためのボランティア活動として、のびのび子育てプラザ及び山田駅前図書館と連携していますが、未来館内だけでなく館外でボランティア活動を行えるところや、レベルアップしてアルバイトできる場所があればうれしいと思っています。

#### ◇一時預かり事業について(質問) …資料1

委員 利用状況や、来年度開始の「誰でも通園制度」との差別化についてお聞かせください。

委員 一時預かりについて、申込時点では100%近い日が多いが、体調不良等で当日キャンセルされることもあり、結果として80%程度の利用率となっています。一時預かりが、育児負担の軽減など保護者支援のための制度であるのに対し、「誰でも通園制度」は、子供の育ちのために集団を経験する、その機会を保障する制度になっており、利用者への周知が大切であると認識しています。

#### ◇バリアフリー映画上映会について(質問) …資料1

委員 今年度は開催されましたか。また、どういった映画を上映されましたか。

委員 バリアフリー映画上映会は毎年開催しており、今年度は「じんじん」という作品を上映しました。バリアフリー映画は、視覚障害のある方に対しては映画に出てくる人がどのような動作をしているかということを言葉で補足する、聴覚障害のある方に対しては出演者ごとに異なる色の字幕が表示されるなど、様々な工夫が施された特別に制作されたものがあります。

◇教員に対する施設の周知について(意見)

委員 若い学校教員が増加する中で、教員が未来館の存在を知らないのではないかと感じています。駅前の施設であることから、電車通勤の教員は未来館を知っていると思いますが、西山田中学校は通勤が不便でバイクや自転車の利用者が多く、山田駅を利用する方が少数となっています。3～4年目の教員向けの選択制の研修で施設を巡るものがあるので、それに未来館を含めてみてはいかがでしょうか。新しい教員が全員吹田出身ではないと考えた場合、吹田にはこのような施設があると教員が知らなければ子供に紹介できません。教員自身が実際に施設に来たことがないと、「この子にはこの施設がいい」と思い至りませんので、子供だけでなく教員に対する施設の周知について検討してみてもよいかと思えます。

◇青少年活動サポートプラザ貸室使用料の支払いについて(質問)

委員 貸室を定期的にご利用している知人から、貸室の仮予約後1週間以内に、使用料の支払いのために来館しなければならないことが大変であると聞きました。振込等、他の支払い方法は実現しないのでしょうか。

事務局 貸室使用料の支払いについて、特にキャッシュレス化はテーマとなっています。ご迷惑をおかけしている状況ですが、いただいたご意見を踏まえ引き続き検討してまいります。

2 各委員会からの報告及び意見交換について……資料2～4

各委員会から、資料を基に令和7年度の委員会報告を行った。委員から出された意見・質問の概要は以下のとおり。

◇青少年委員会事業報告について(質問) ……資料2

委員 各事業の参加人数について教えてください。

事務局 高野台小学校新入生歓迎イベントが38人、吹田スタジアムフェスタが221人、夏まつりが延べ4,274人、お正月あそびが延べ811人でした。

3 その他

なし